

いむた

ウツ情報

Imu Town Joho

発行
蘭牟田地区
コミュニティ協議会
〒895-1502
薩摩川内市祁答院町
蘭牟田 296-1
☎ 0996-56-0301

地区人口 813 名
男 性 379 名
女 性 434 名
令和 6 年 11 月 1 日現在

いむた池マルシェ 開催しました!!

11月10日(日)、蘭牟田池県立自然公園ステーション前広場にて、第2回目となる「いむた池マルシェ秋」を当協議会主催にて開催いたしました。今回は薩摩川内市誕生20周年記念イベントとしても位置づけられ、市の内外から30店舗の店舗に、約1000人の来場者で賑わい、ステージ上ではサククスやピアノ、アコースティックギターによる弾き語り、天内流(てんだいりゅう)の子供達による和太鼓演奏、祁答院中学校吹奏楽部による演奏がイベントに華を添えました。

また鹿児島県の北朝鮮による拉致被害者市川修一さんのご家族、市川健一さん、龍子さんご夫妻にお越しいただき、蘭牟田の高校生羽島奈穂さん、田中悠鈴さん



賑わうマルシェ会場

田中良二市長も来場

市川健一さん

拉致問題署名活動の様子

天内流の和太鼓披露

祁答院中吹奏楽部

地元からも多数出店

蘭牟田農園の野菜

ら3名の高校生と共に、拉致問題の早期解決を訴える。街頭署名・募金活動を実施されました。署名活動では、240筆を超える多くの署名をいただきました。開催にあたっては、荒天が危惧されましたが、開催時間中は曇りのち小雨と何とか天候も持ち堪え、無事開催するに至りました。今秋の「いむた池マルシェ秋」の開催にあたり、ご来場、ご出店いただきました皆様、そして開催と運営にご尽力、ご協力賜りました皆様に厚くお礼申し上げます。

令和7年度も5月、11月の開催を計画しています。蘭牟田池にかつての賑わいを取り戻し、蘭牟田地区の活性化につなげて参る所存でございますので、皆様のご理解、ご協力を今後とも宜しくお願い申し上げます。

山元貞秋氏 ふるさと歴史講話開催

11月17日(日)蘭牟田地区コミュニティセンターにて、蘭牟田歴史研究会会長山元貞秋氏による「ふるさと歴史講話」が約50名の参加者の下開催されました。今回は『江戸時代後期、蘭牟田領主「榊山主税久美(かばやまぢからひさよし)が切腹に追い込まれた薩摩藩お家騒動「近思録崩れ」とその歴史的背景』をテーマとし、お家騒動の背景や徳川將軍家と薩摩藩の血縁関係に起因する運命について細やかな解説がありました。

「近思録」とは、約850年前、淳熙(じゆんき)3年(1176年)に刊行された人を動かすことや、新しい考え方を国家形成の理論と方法を記した宋学入門書で、日本では江戸時代後期に時の指導者や若者に愛読されました。

この「近思録崩れ」と言われる薩摩藩の騒動の渦中、榊山主税久美にもその影響が及び、切腹という君命が下り、領主の館(現在の招魂社)での切腹が最期となった悲しい歴史の解説もありました。講師の山元氏は「蘭牟田の歴史は榊山氏の歴史でもある。」との思いを語られました。

今回の講話では、始良市在住の榊山家第29代当主である榊山久常さん(49歳)



説明に熱の入る山元貞秋氏

榊山家第29代当主榊山久常様

も家族とともに参加され、主税久美が眠る大翁寺跡墓地にも寄って帰られました。今回山元氏が講話時に使用された資料はコミセンに置いておきますので、ご希望の方はコミセン窓口宛お申し出ください。

今回の講話にご尽力くださいました山元貞秋様、藤崎俊明様、宮崎博一地域づくり部会長、またご参加いただきました多くの皆様にお礼申し上げますと共に、次回の開催を楽しみにしたいと思います。

コミセン1階男子トイレ 手洗い場改修のお知らせ

蛇口の劣化にて水が止まり難くなっておりました。コミセン1階男子トイレの改修が完了しました。協議会では地区民の皆様により快適に当コミセンをご利用いただくために、引き続き市へ改善要望、修繕要望を出して参りますので、コミセン利用についてお気づきの点がございましたら是非ともお聞かせください。宜しくお願い申し上げます。



生涯学習フェスティバル コミュニティブランド市出店者募集

令和7年3月9日(日)サンアリーナさんだいに開催される「生涯学習フェスティバル&男女共同参画フェア」のコミュニティブランド市の参加者を募集しています。農産品、工芸品など蘭牟田の誇る逸品をPRする場として、出店をご希望の方は12月12日(木)迄に当コミセン宛お問い合わせください。

今後の予定

12月 5日(木) 19:00~
・第9回定例役員会

12月 7日(土) 14:00~
・祁答院地域町内一周駅伝大会

12月 10日(火) 11:00~
・日枝神社例大祭

【年末年始休館のご案内】
蘭牟田地区コミュニティセンターは下記日程にて休館いたします。

令和6年12月28日(土)
~
令和7年1月5日(日)